

りそな 経済フラッシュ

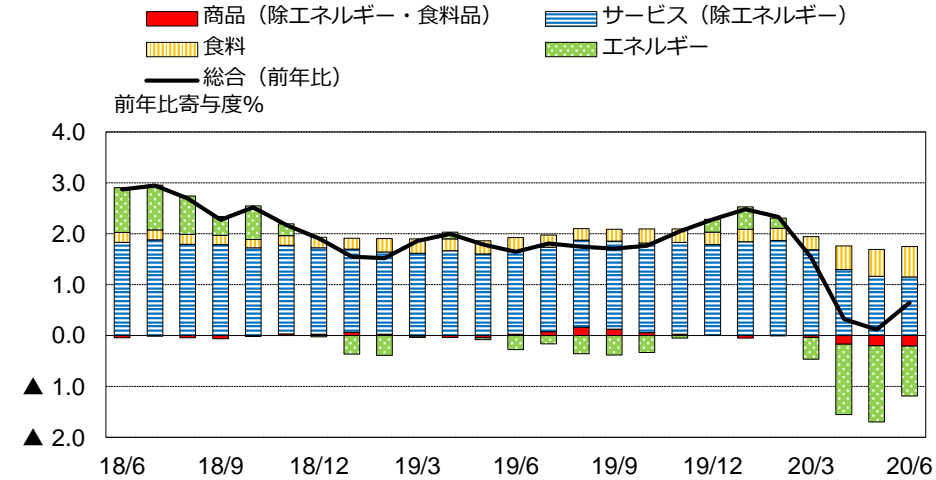
(米国6月消費者物価指数)

◎注意事項をよくお読み下さい



- ◆ 6月の消費者物価指数(総合)は前年比+0.6% (市場予想同+0.6%)、食料品とエネルギーを除くコア指数は前年比+1.2% (同+1.1%) となった。前月比は総合が+0.6%、コアが+0.2%とともに4か月ぶりにプラスなった。
- ◆ 上昇に寄与した項目を見ると、衣料品 (前月比+1.7%)、輸送サービス (同+2.1%) が4か月ぶりに、ガソリン (同+12.3%) が6か月ぶりに、前月からの伸びがプラスに転換。新型コロナの影響により3月~5月に大幅に低下していた項目が持ち直した。
- ◆ 一方で、ウェートの大きい居住費については、前月比+0.1%と伸びが5月 (同+0.2%) より鈍化。在宅勤務の普及による都心部から郊外への移住やオンライン講義の導入により学生が賃貸を解約するなどの動きが空室率を上昇させ、家賃の物価上昇を妨げている可能性がある。
- ◆ 新型コロナによる米国内の経済制限の動きは4月をピークとして徐々に解消されつつも、一部の州では感染が拡大しており、飲食店の営業制限などが再発動されている。コロナの感染は長引くと思われ、今後低水準のインフレ率が継続すると予想される。

【消費者物価指数の項目別寄与度】

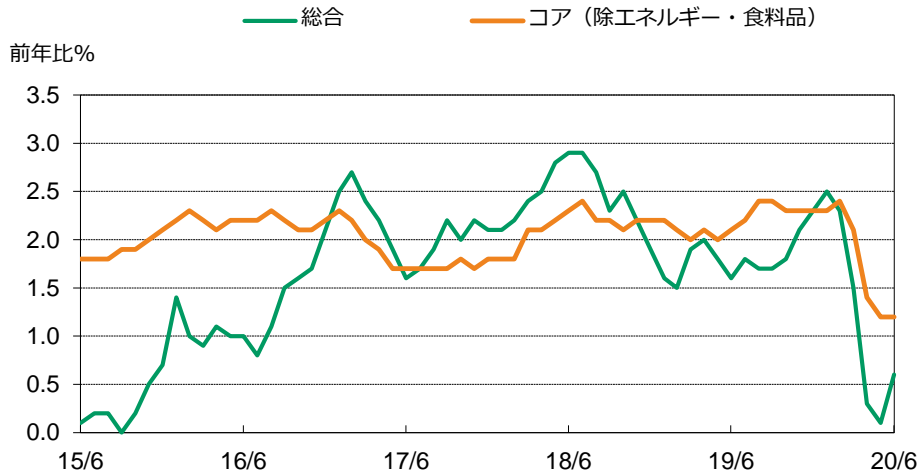


【消費者物価指数の内訳】

(%)	ウェイト	前月比			前年比		
		20/4月	20/5月	20/6月	20/4月	20/5月	20/6月
総合	100.0	▲ 0.8%	▲ 0.1%	0.6%	0.3%	0.1%	0.6%
コア (除エネルギー・食料品)	79.7	▲ 0.4%	▲ 0.1%	0.2%	1.4%	1.2%	1.2%
食料品	14.3	1.5%	0.7%	0.6%	3.5%	4.0%	4.5%
家庭食料品	8.0	2.6%	1.0%	0.7%	4.1%	4.8%	5.6%
外食	6.3	0.1%	0.4%	0.5%	2.8%	2.9%	3.1%
エネルギー	6.1	▲ 10.1%	▲ 1.8%	5.1%	▲ 17.7%	▲ 18.9%	▲ 12.6%
ガソリン	2.7	▲ 20.6%	▲ 3.5%	12.3%	▲ 32.0%	▲ 33.8%	▲ 23.4%
エネルギーサービス	3.2	0.1%	▲ 0.5%	▲ 0.2%	▲ 0.2%	▲ 0.2%	0.1%
商品 (除エネルギー・食料品)	20.1	▲ 0.7%	▲ 0.2%	0.2%	▲ 0.9%	▲ 1.0%	▲ 1.1%
衣料品	2.7	▲ 4.7%	▲ 2.3%	1.7%	▲ 5.7%	▲ 7.9%	▲ 7.3%
新車	3.7	0.0%	0.3%	0.0%	▲ 0.6%	▲ 0.3%	▲ 0.2%
中古車	2.5	▲ 0.4%	▲ 0.4%	▲ 1.2%	▲ 0.7%	▲ 0.4%	▲ 2.8%
医薬品	1.6	▲ 0.1%	0.1%	0.2%	0.7%	0.8%	1.3%
サービス (除エネルギー)	59.6	▲ 0.4%	0.0%	0.3%	2.2%	2.0%	1.9%
居住費	33.5	0.0%	0.2%	0.1%	2.6%	2.5%	2.4%
医療費	7.4	0.5%	0.6%	0.5%	5.8%	5.9%	6.0%
輸送サービス	5.0	▲ 4.7%	▲ 3.6%	2.1%	▲ 5.5%	▲ 8.7%	▲ 7.0%

【出所】米労働省、Bloomberg、Haver Analytics

【消費者物価指数の推移(前年比)】



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。